

各位

2020年12月15日  
アスパラントグループ株式会社  
(お問い合わせ先) 浜田 康彦  
電話 : 03-3568-2572 (代)  
メール : [pr@aspirantgroup.jp](mailto:pr@aspirantgroup.jp)

## **株式会社ソードの株式譲渡のお知らせ**

アスパラントグループ株式会社(以下、「弊社」)が運営するAG2号投資事業有限責任組合は、保有する株式会社ソード(以下、「ソード」)の全株式に関する譲渡契約を、2020年12月15日付でPCIホールディングス株式会社(以下、「PCI」)と締結いたしました。

PCIは、傘下の事業会社において、ソフトウェア受託開発を中心としたビジネスソリューション、組込みソフトウェア開発及び通信制御技術を用いたエンベデッドソリューション、各種ICTサービスを中心としたIoT/IoEソリューション、半導体設計・テストをコア技術とした半導体トータルソリューション事業を手掛けられており、これらの事業とシナジーが見込める企業のM&Aを積極的に実施、事業規模拡大を企図されております。また、エレクトロニクス総合商社である株式会社レスターホールディングス(以下、「レスター」)とも資本提携をされるなど、提携先・グループ会社を通じて幅広いネットワークやリソースを有しております。

ソードは産業用組込みコンピュータ、組込みソフトウェア、並びにPCコールセンター・キックティング事業を手掛けられており、日本を代表する様々な顧客企業の皆さまからご評価頂いております。弊社は、ソードへの資本参加後、東芝グループからの独立のための経営基盤強化及び経営管理人材招聘の他、成長戦略の推進の一環として、東芝デジタルソリューションズ株式会社からの組込PC事業の買収やベンチャー企業等との他社連携等を推進して参りました。

PCIは中期経営計画の事業戦略の一つとして「ハードウェアとソフトウェアの融合によるOne-Stopソリューションの実現」を掲げられており、同戦略の一環で、ソードの開発力、顧客対応力をご評価いただき、この度本件譲渡に至りました。弊社としては、本件譲渡後は、ソードがPCIの広汎なネットワークやリソースによる支援を受けることで、エッジコンピューティング等次世代の領域での協業やレスターの販売力の活用等を通じて更なる成長・発展を目指すことができると考えております。

以上

### ■参考資料(別添)

PCIによる「株式会社ソードの株式取得(完全子会社化)に関するお知らせ」



2020年12月15日

各位

会社名 PCIホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 原口 直道  
(コード番号：3918 東証第一部)  
問合せ先 取締役経営企画本部長 井口 直裕  
(TEL. 03-6858-0530)

## 株式会社ソードの株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおりAG2号投資事業有限責任組合から株式会社ソード（本社：千葉県千葉市美浜区、代表取締役社長 荒木均、以下「ソード社」）の発行済み株式の全てを取得（以下「本件株式取得」）し、子会社化することについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社は、情報サービス事業を営む同じ価値観と方向性を持つ事業会社を傘下に有する純粋持株会社であり、グループの戦略策定、経営資源の最適配分、事業子会社の経営の監督を通じてグループ業績の向上に注力しております。

当社グループは、ソフトウェア受託開発を中心としたビジネスソリューション、組込みソフトウェア開発及び通信制御技術を用いたエンベデッドソリューション、各種ICTサービスを中心としたIoT/IoEソリューション、半導体設計・テストをコア技術とした半導体トータルソリューション事業の展開による企業成長を目指しております。また、これまで、これらの事業とシナジーが見込める企業のM&Aを積極的に実施し、事業規模拡大を図ってまいりました。

一方、ソード社は、1970年の創業以来、コンピュータ関連事業を中核に事業を展開されており、長い業歴の中で、お客様の信頼を着実に積み重ね、高い技術とノウハウを蓄積されております。組込みパソコン、コントローラー及び周辺機器の開発、設計、製造等のエンベデッドソリューション事業を主な事業として推進されており、製品開発から設計、調達、製造、品質保証、さらに保守修理に至るすべての機能を社内に備えております。加えて、ユーザーニーズに即応できる体制と同社ならではの高い技術力及び品質を実現されております。

当社グループは、「ITにより【安心・安全・豊かな社会の実現】に貢献するエンジニアリング企業集団」として確固たる地位を確立することを目標とし、中期経営計画における事業戦略の1つとして、「ハードウェアとソフトウェアの融合によるOne-Stopソリューションの実現」を掲げております。ソード社及び当社グループの事業領域においては、今後、ハードウェアとソフトウェアの融合により付加価値を高め、お客様に製品・サービスを提供していくことが、企業成長に向けた最大のテーマの1つとなるものと考えております。これを実現するためには、ソード社のハードウェア開発ノウハウと

当社グループの組込みソフトウェア開発及び半導体設計・テストノウハウがベストマッチであると考えており、本件株式取得により、ソード社が当社グループの一員となることによって、真の One-Stop ソリューションが実現するものと考えております。

上記のとおり、本件株式取得が当社グループにとって今後の成長に資するものと判断したことからソード社の全株式を取得し、子会社化することといたしました。

## 2. 株式を取得する会社の概要

(1) 名 称	株式会社ソード		
(2) 所 在 地	千葉県千葉市美浜区真砂五丁目 20 番 7 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 荒木 均		
(4) 事 業 内 容	エンベデッドソリューション事業（組込み P C、周辺機器の販売・設計・製造及び保守サービス） 一般派遣事業及び有料職業紹介事業		
(5) 資 本 金	499 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1970 年 4 月 15 日		
(7) 大株主及び持株比率	A G 2 号投資事業有限責任組合 100.0%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません	
	人 的 関 係	該当事項はありません	
	取 引 関 係	該当事項はありません	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2018 年 3 月期	2019 年 3 月期	2020 年 3 月期
純 資 産	1,288 百万円	2,315 百万円	2,519 百万円
総 資 産	5,903 百万円	5,967 百万円	6,648 百万円
1 株当たり純資産	129 円 14 銭	231 円 97 銭	252 円 49 銭
売 上 高	9,192 百万円	8,604 百万円	10,626 百万円
営 業 利 益	219 百万円	215 百万円	437 百万円
経 常 利 益	238 百万円	173 百万円	456 百万円
当 期 純 利 益	178 百万円	500 百万円	314 百万円
1 株当たり当期純利益	17 円 86 銭	50 円 13 銭	31 円 47 銭
1 株当たり配当金	—	—	—

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	AG 2号投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都港区赤坂二丁目 23 番 1 号	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律	
(4) 組成目的	潜在的な競争力のある国内企業に投資し、経営者と共に投資先企業の業績改善・成長を支援し、その後の売却を通じ投資資本を増加させることを目的とする	
(5) 組成日	2016年6月29日	
(6) 出資の総額	27,180百万円	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	国内金融機関等	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	アスパラントグループ株式会社
	所在地	東京都港区赤坂二丁目 23 番 1 号
	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村彰利
	事業内容	投資事業有限責任組合財産の運用及び管理
	資本金	30百万円(2020年3月31日現在)
(9) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	当社と当該ファンドとの間の関係	資本関係・人的関係・取引関係はありません
	当社と業務執行組合員との間の関係	資本関係・人的関係・取引関係はありません

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)	
(2) 取得株式数	9,980,000株 (議決権の数：9,980個)	
(3) 取得価額	株式会社ソードの普通株式	4,201百万円
	アドバイザー費用等(概算額)	7百万円
	合計(概算額)	4,208百万円
(4) 異動後の所有株式数	9,980,000株 (議決権の数：9,980個、議決権所有割合：100.0%)	

(注1) 取得価額については、第三者機関が試算した株式価値評価を参考に、当社取締役会において公正かつ妥当であると判断し、決定しております。

(注2) 取得にあたっては、自己資金及び銀行借入にて充当する予定です。なお、銀行借入については決定次第改めてお知らせいたします。

## 5. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年12月15日
(2) 株式譲渡契約締結日	2020年12月15日
(3) 株式譲渡実行日	2021年1月15日(予定)

## 6. 今後の見通し

本件に伴う当社の2021年9月期の連結業績に与える影響は現在精査中です。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上